



#### 主催 (Organizers)

小松 尚 (Hisashi KOMATSU : 名古屋大学)

小篠隆生 (Takao OZASA : 北海道大学)

多木陽介 (Yosuke TAKI : 演出家、アーティスト、批評家)

#### 後援 (Supporters)

名古屋大学大学院環境学研究科

附属持続的共発展教育研究センター

(SusCode, Nagoya University, Japan)

## ウィズ&アフターコロナの「みんなの場所」

— イタリアの「地区の家」をめぐって —

Places of and for People with and after COVID-19 - from "Casa del Quartiere" in Italy -

2021年3月18日(木) 18時~21時30分

オンライン (Zoom) で開催

参加無料

オンラインでのコミュニケーションやこれまでにないスタイルの日常生活が始まって早1年。しかし、人々が集まり、ふれ合い、ささえ合うことや、そのための場所がもつ価値は、社会のあらゆる場面で日々、再認識されています。

今回は、前半で地域住民のために数多くの社会的事業を手がけているイタリア・アレクサンドリアの「地区の家」を紹介し、後半では人々が集まる場所やコミュニケーションの意味を問うディスカッションを通じて、「みんなの場所」のこれからを展望します。

#### 登壇者

★ファビオ・スカルトウリッティ (Fabio Scaltritti)

(アレクサンドリアの「地区の家」主宰者)

★アンドレア・ボッコ (Andrea Bocco : トリノ工科大学)

★小松 尚・小篠 隆生・多木 陽介

★林 匡宏 (commons fun 代表 : ライブ・レコーディング)

#### 申込方法 / 問い合わせ先 / 関連図書

★下記サイト (QR コード) からお申し込みください。

申し込み後に Zoom の URL 等をお伝えします。

<https://forms.gle/reysVg792cawMJWv6>



★ウィズ&アフターコロナの「みんなの場所」事務局  
hknagoyan@gmail.com

★小篠隆生・小松尚

『「地区の家」と「屋根のある広場」

イタリア発・公共建築のつくりかた』鹿島出版会 (2018)



写真 [上] アレクサンドリアの「地区の家」

[下] トリノ・サンサルヴァリオの「地区の家」

付記 本企画は JSPS 科学研究費補助金 19K04751 を得て実施されます。